
開講科目名：租税法研究III演習（4単位）

開設年次：2年

開設学部：法学研究科修士課程法学専攻

担当者：服部 由美

《授業の概要》

1. 授業の概要

「講義の目的」

受講生に、修士論文を書くに足る基礎学力を養う。

「講義の内容」

受講生の一人が判例研究をレポートにまとめ、これを基に、受講生が検討を加え、討論を行うことを原則とする。

受講生の研究が進めば、各自の修士論文のテーマを基に、討論を行う。

2. 評価方法

出席及び授業への参加姿勢、貢献度等を総合的に勘案して評価する。

《テキスト》

租税判例百選 第5版（別冊ジュリスト207号）

《参考書》

金子宏「租税法第20版」（2015年・弘文堂）